

手話でいこう

～ねこさん・かめさん講演会～

平成20年4月13日(日) 13:00～ 山口県聴覚障害者情報センター研修室



ねこさんはろう者、かめさんは健聴者。そんな二人が共同生活を始めると、思わぬところにケンカの種が…。

一緒に生活することになって初めてわかったろう者の言い分、聴者のホンネについてお二人に話していただきます。

また、教師の世界の情報保障、アフリカのろう者の暮らしなど、興味深い話題も満載！ カメルーングッズも販売します。お楽しみに！

講師の方からのメッセージ

★ねこ(秋山なみ)さん★

山口は10代のときに夜行バスで旅行したことがあります。萩などを回りました。そして、夏みかんの砂糖づけにハマってしまいました。

山口のみなさんとお会いして、私たちのろう者と聴者の暮らしぶりや、ろう教育についてもお話できることを心から楽しみにしています。

★かめ(亀井伸孝)さん★

山口は高校の修学旅行で行きました。また、去年の秋には山口大学で授業をするご縁もありました。

神奈川から参りますが、私たちの手話は長く暮らした関西の手話がベースになっていますので、親しみを感じていただけたと思います。

アフリカ諸国のろう者の暮らしや文化についても、講演の中でご紹介したいと思います。

当日サインセール開催！

～ 著書紹介 ～

『手話でいこうーろう者の言い分 聴者のホンネ』

最初のケンカの原因は物音だったー。妻がろう者で、夫が聴者。「聞こえる世界」と「聞こえない世界」というふたつの世界の接点に立つ夫婦の日常の暮らしぶりやホンネを描く。(ミネルヴァ書房 1575円)

平成20年度 後援会会員 : 無料

非会員 : 500円

